



県央水戸 アグリ情報

令和6年度 第1報
(令和6年8月発行)

発行：茨城県県央農林事務所
経営・普及部門
(水戸地域農業改良普及センター)
Tel 029-227-1521
Fax 029-225-0955

「第12回茨城いちごグランプリ」 いばらキッスの部で大賞を受賞!!

令和5年度に開催された「第12回茨城いちごグランプリ」いばらキッスの部で、大場裕介氏（水戸市）が最高賞の大賞（特別賞：茨城県知事賞）を受賞しました。大賞を受賞するのは、第3回に続き2度目です。



大賞を受賞した
大場さん

令和6年1月に、立毛審査と品質審査が実施され、大場氏は今回の受賞について、「今作のいちごの生育状況の良さから、自信はあった」と語ったことから、株の揃いや着果状況、果形や食味等の品質が高く評価されたと考えられました。



いちごの栽培については、高需要期の収量安定が期待できるクラウン冷却技術を導入するなど、技術改善を実践するとともに、日々のきめ細かな栽培管理を心がけています。また、販売面では、庭先直売のほか、今年初めて都内の高級果実専門店や高級スーパーでの販売にも取り組み始めており、今後の経営発展が期待されます。

永井農業(ひたちなか市)の「加宝地ほしいも」が 「ほしいも王国いばらきプレミアム2024」に認定!

茨城県では、令和5年度より「美味しいほしいもと言えば茨城県産」のイメージ定着を図るため、本県産ほしいもの中から、特に外観や食味が優れた逸品を、トップブランド品として認定する取組を始めました。



認定証交付式

県内ほしいも生産者から多数の応募があり、糖度、水分率等の「茨城県産ほしいもスタンダード基準」を満たした商品の中から、3段階の厳正な審査(書類審査、品質分析、食味審査)を経て、ひたちなか市の永井農業の「加宝地ほしいも」が令和6年2月に「ほしいも王国いばらきプレミアム2024」に認定されました。

認定商品については、都内百貨店やIBARAKI sense、永井農業オンラインショップで差別化販売され、本県産ほしいもの美味しさのPRや認知度向上につながっています。

茨城県産ほしいものトップブランド品の認定は今年度も実施予定ですので、我こそは!という方は奮ってご応募ください。

令和5年度いばらき農の 6次化商品コンテスト金賞受賞!

令和5年12月6日に農業総合センター主催の「いばらき農の6次化商品コンテスト」において、ひたちなか市の株式会社住谷公商店の「焼いも蜜ちゃん」が金賞(茨城県知事賞)、永井農芸センターの「ほしいもピール パウンドケーキ」が特別賞(SDGs賞)を受賞しました。

「焼いも蜜ちゃん」は、自社栽培のかんしょを甘く焼き上げ、個包装にした冷凍焼き芋で、冬だけではなく夏にも食べられる商品です。「ほしいもピール パウンドケーキ」は、ほしいも製造工程で発生する皮を乾燥させて「ほしいもピール」にし、その粉末を使ったアップサイクル商品です。



焼いも蜜ちゃん

【販売場所】自社HP、大洗まいわい市場、おみやげ&カフェ ボンポヤージュ等



ほしいもピール パウンドケーキ

【販売場所】自社売店、自社HP等

いばらきメロン品評会 「KING & QUEENコンテスト2024」で 茨城町のメロンがW入賞!!

令和6年5月24日、オリジナルメロン「イバラキング」と県内で生産された「赤肉メロン」の品評会「KING & QUEENコンテスト2024」が水戸プラザホテルにて開催されました。

「イバラキング」部門では豊田大介氏(茨城町)が、今年度初開催となる「赤肉」部門では清水伊織氏(茨城町)が最終審査で入賞し、両部門でW入賞となりました。特に、豊田氏の「イバラキング」について、審査委員長の鎧塚氏からは、「すごくおいしく、審査員も熱烈に推していた個性のあるメロン」とのコメントがあり、その味わいが高く評価されていました。



会場の様子



左:「イバラキング」部門入賞の豊田氏
右:「赤肉」部門入賞の清水氏

収穫期のサツマイモ基腐病の防除対策

サツマイモ基腐病は糸状菌(カビ)が原因で、保菌した苗・イモ・葉や茎の残がい等が伝染源となります。発生すると防除が難しく、被害が拡大する恐れがあるので、収穫期には以下の対策に努めましょう。



葉の赤変・紫色の症状



地際部の黒変

① 収穫前の準備

- コンテナ等の洗浄および消毒
- 収穫前のほ場の観察(生育不良、株元の黒変を伴う葉の変色、枯死等)

② 収穫から貯蔵中の対応

- 収穫したイモのほ場の記録およびほ場ごとの管理
- イモの変色・腐敗・萌芽や、黒変の有無の確認
- 他のほ場で作業する前の農機具・長靴等の洗浄

出典: 生研支援センターイノベーション創出強化研究推進事業(01020C) および戦略的スマート農業技術等の開発・改良(SA2-102N) 令和4年度版マニュアル「サツマイモ基腐病の発生生態と防除対策」より

疑わしい症状を見つけた場合は、速やかに当部門までご連絡ください。

「あぐり女子会」に参加しませんか?

管内の若手女性農業者の仲間づくり・情報交換を支援するため、あぐり女子会を開催しています。これまでに、POP講座や先進農業者等の経営事例見学会など、農業経営に役立つ楽しい講座を開催しています。今年度は、7月から計2回の講座を予定しています。

参加を希望される方はお気軽に当部門までご連絡ください♪



ヨガで腰痛・肩こり解消講座



女性農業者の経営事例研修

県立農業大学校 令和7年度入学生募集!

茨城で農業するなら実践力を養う当校へ。専修学校で、大学への編入学の受験資格も得られます。



入試情報

- 募集人員
農学科40名、畜産学科10名、園芸学科30名、研究科10名

- 受験資格
【農学科、畜産学科、園芸学科】
高校等を卒業した者又は令和7年3月に卒業若しくは修了見込みの者
【研究科】
農業大学校卒又は短大等卒以上若しくは卒業見込みの者

- 問合せ先
茨城県立農業大学校 TEL029-292-0010



農業経営士 照沼 洋平 氏

(水戸市)



「有限会社 照沼農園」の代表取締役として、水稻や野菜の水耕栽培を行っています。水稻ではドローン播種やマイコスの活用、水耕栽培では農福連携を活用するなど、多様な取組みを実践しています。

新たに認定された 農業経営士 青年農業士 を紹介します!

令和6年度に水戸地域で農業経営士4名、青年農業士1名が認定されました。

※令和6年度から農業経営士及び女性農業士に係る認定事業が統合され、農業経営士に一本化されました。

農業経営士 海野 寛子 氏

(ひたちなか市)



「海野農園」でかんしょの生産、ほしいもの製造を担当しています。かんしょを持続的に栽培するための緑肥導入や、作業日誌を基にしたこまめな経営管理による経営改善を心がけています。

農業経営士 清水 伊織 氏

(茨城町)



メロンを中心に、ミニトマトやアスパラガスなどの栽培をしています。土づくりや特別栽培農産物など、品質の高い農産物の生産に取り組んでいます。

青年農業士 井坂 芳教 氏

(小美玉市)



しょうが、さといも、ばれいしょを栽培するほか、小規模農家の集出荷業務受託により、地域農業基盤の維持に貢献されています。また、小美玉農業青年クラブとして子ども食堂への食材提供などの社会貢献活動に取り組むなど、農業の魅力を発信しています。

農業経営士 澤畑 菜々子 氏

(ひたちなか市)



「干しいも工房しんあい農園」の加工部門長兼託児所園長として、事業所内託児所での幅広い世代が活躍できる職場づくりを進めています。また、規格外品の有効活用に取り組んでいます。



農作業中の熱中症に注意!!

当部門のHPに、熱中症予防に関する記事を掲載しておりますのでご覧ください。

熱中症
対策情報



当部門の
情報

